

(様式)

小中一貫授業改善プラン 重点観点及び重点指導事項一覧 (蒲田中学校区)

令和元年度

国語科

		観点別			
小中共通	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
重点観点					◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で国語辞典を利用し、言葉の意味を正確に理解させる。 ・正しい言葉の意味を理解した上で、文章の内容を読み取れるようにする。 ・言葉を正しく使って、自分の考えや思いを表現しようとする意欲を育てる。 				

社会科

		観点別			
小学校	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用	資料活用	社会的事象についての知識・理解
中学校	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用	資料活用	社会的事象についての知識・理解
重点観点					◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を利用し資料を提示することで、歴史的な事象を資料から読み取れるようにする。 ・雨温図などの読み取りから、気候条件や地形、緯度等を読み取れるようにする。 				

算数・数学科

		観点別			
小学校	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	
中学校	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	
重点観点					◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストを頻繁に実施することにより、基礎計算力向上とつまづきの早期発見に努める。 ・演習の時間を計画的に取り、自ら問題に取り組む態度を培う。 				

理科

		観点別			
小中共通	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験	観察・実験	自然事象についての知識・理解
重点観点					◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動も含め、結果から考察させる教師の問いかけ等を工夫し、思考力を深めさせる。 ・簡潔でわかりやすい文章、効果的なグラフや表を書く指導等を適切に行い表現力を高める。 ・実験観察の結果や考察を、簡潔にポイントを発表する力を育てる。 				

音楽科

		観点別			
小中共通	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力	
重点観点					◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・音色や旋律といった音楽の成り立ちに着目させ、音楽表現の方法を思考し表現させる。 ・既習の技能を生かして音楽表現する活動を通して、技能活用の判断力を高め、豊かな音楽表現につなげる。 				

図画工作・美術科

		観点別			
小中共通	造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力	
重点観点					◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・名作や子ども同士の作品を鑑賞することで、発想を広げる。 ・鑑賞した感想を表現することで、言語活動を充実させる。 				

保健体育科

		観点別			
小中共通	運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動や健康・安全についての思考・判断	運動の技能	健康・安全についての知識・理解	
重点観点					◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・補強運動を継続して行い運動の技能の向上のために必要な筋力を身につけさせる。 ・各種目の学習カードを活用し、技能ポイントなどを把握した上で運動に取り組ませる。 				

技術・家庭科

		観点別			
小学校	家庭生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解	
中学校	生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての知識・理解	
重点観点					◎ ◎
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した技能を適切に評価・活用できるよう、活用と思考の場面を授業内に多く設定する。 				

外国語科 (英語)

		観点別			
小学校	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	(空欄)	言語や文化についての気づき	
中学校	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
重点観点		◎			
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・活発なコミュニケーション活動のために英語の歌や5W1Hの表現を継続的に活用する。 ・小中の円滑な接続のために小学校から4本線を意識して書き、ローマ字のヘボン式表記を扱う。 				